AERONAUTICAL SAFETY COLLEGE 2021

GUIDE BOOK

国土交通省 航空保安大学校

「大空の安全を支える」

航空保安業務のスペシャリストを養成する我が国、唯一の教育訓練機関

大空を高速で三次元で飛行する航空機。航空交通が安全に秩序正しく、かつ、効率的に運航するためには外部からの支援が必要です。それが「航空保安業務」であり、国土交通省航空局の航空保安職員がこの業務に従事しています。

空の安全を地上から支える航空保安職員となるためには、高度な知識と技術を身につける必要があります。航空保安大学校は、航空保安職員となるために必要な基礎的な知識と技術を身につける基礎研修を行っています。航空保安大学校で研修を履修した職員は全国の航空官署で、航空管制官、航空管制運航情報官、航空管制通信官、航空管制技術官等として空の安全を支えています。

国土交通省　航空保安大学校

航空保安大学校の沿革

1959年 11月
東京国際空港（羽田）内に「航空職員訓練所」を開設

1965年 6月
航空局技術部に「航空保安職員訓練センター」を設置

1967年 7月
旧運輸省附属機関となり、「航空保安職員訓練所」に改称

1969年 4月
本科（航空管制科、航空通信科（現航空情報科）、航空電子科）の研修を新校舎（羽田整備場地区）において開始

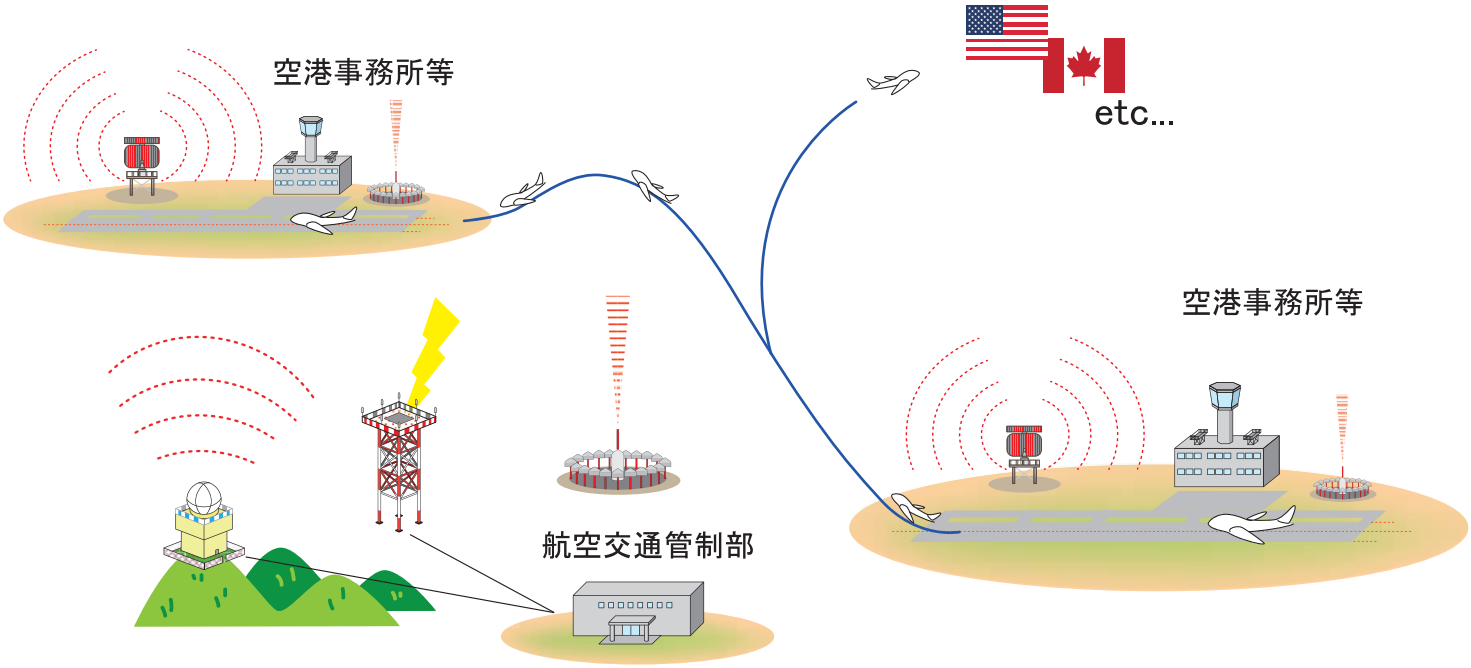
1971年 5月
「航空保安大学校」に改称

2008年 4月
羽田からりんくうタウン（泉佐野市）に移転

所在地

国土交通省航空保安大学校修了後に従事する職員の職種

航空保安大学校の修了生が従事する職種は、次のとおりです。
航空管制運航情報官、航空管制技術官、航空管制官として、
全国各地の航空官署で航空の安全を支える業務に従事します。



航空管制運航情報官

航空機の運航を支援するため、無線電話によるパイロットへの必要な情報の提供、飛行計画の受理、空港の管理、行方不明になった航空機の捜索救難を始めとした、航空機の安全かつ円滑な運航を担う様々な業務を行います。

航空情報科 P5 ～

航空管制技術官

無線電話・レーダー等の管制施設や、航空機が悪天候時においてもその航行を可能とする航空保安無線施設などの運用と維持管理を担当するエンジニアです。先進の各種電子システムの設計・開発に携わる業務も行います。

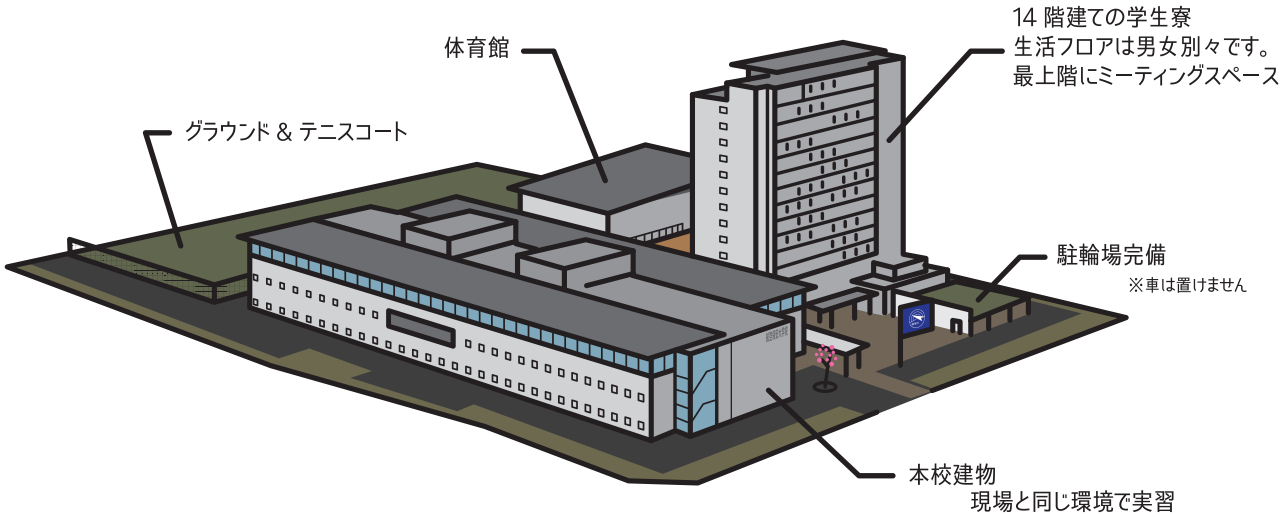
航空電子科 P10 ～

航空管制官

航空機相互間及び航空機と障害物との安全間隔を設定し、航空交通の秩序ある流れを維持促進するために、航空路などを飛行する航空機に対して無線電話やレーダーを用いて必要な指示を与えます。

航空管制官 P19 ～

航空保安大学校



採用試験から航空官署所属までの進路

航空保安大学校学生採用試験（高卒程度）

航空保安大学校

- 航空情報科 → 研修期間 2年 → 航空管制運航情報官 航空管制通信官
- 航空電子科 → 研修期間 2年 → 航空管制技術官

航空管制官採用試験（大卒程度）

航空保安大学校

- 航空管制官基礎研修課程 → 研修期間 8か月 → 航空管制官

給与（2020年 12 月 1 日現在）

下記の他に期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）が
他の国家公務員と同様に支給されます。

航空保安大学校在学中
【俸給月額】（行政職1級5号俸、地域手当含む）

159,000 円程度

航空保安大学校での研修を修了し、航空管制運航情報官、航空管制技術官として発令後（東京空港事務所の場合）
【俸給月額】（専門行政職1級1号俸、地域手当含む）

200,000 円程度

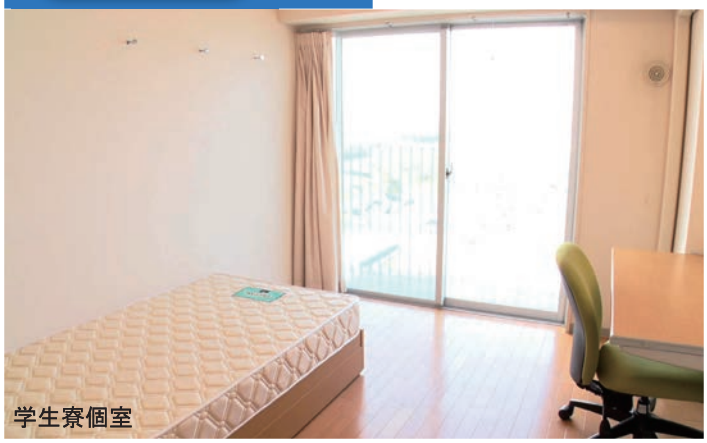
プラス【諸手当】
航空管制手当、夜間特殊業務手当、夜勤手当、休日給、扶養手当、通勤手当、住居手当等

講義・実習

授業料・教材費は不要です。

学生寮

寮費は無料です。



学生寮個室

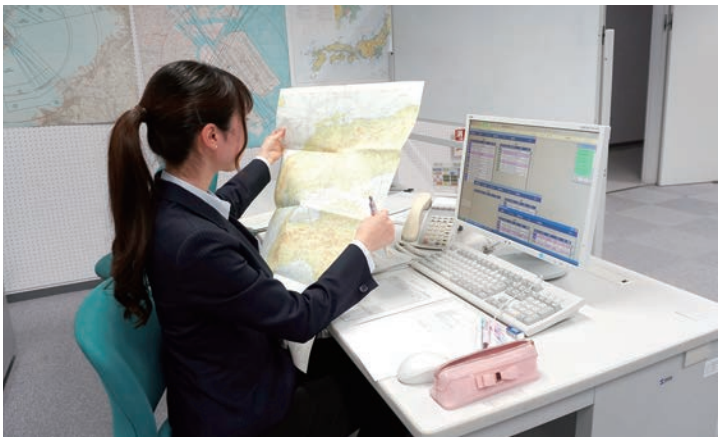
学生寮14Fミーティングスペースでの自習風景

学生寮には、航空情報科、航空電子科の学生だけではなく、航空管制官基礎研修生なども入寮します。

研修修了後の職場では、他の職種との業務上の接点が多いことから、研修期間中に相互の交流を深めています。

航空情報科

授業風景



航空情報科では、航空機の安全運航を支えるために必要な幅広い基礎知識と技能を身につけます。

数学、物理学、法学、心理学などの一般教養を学ぶとともに、社会教養では社会人として基本的なビジネスマナーを身につけながら、空のルールの基本となる国内外の航空法規をはじめ、航空機概論、航空航法、飛行計画論、航空気象学、航空情報業務論や業務用英語など幅広い分野にわたる専門科目を履修します。

また、空港などで実際に業務に就く際に不可欠な無線従事者の国家資格（航空無線通信士）及び航空管制等英語能力証明の取得のために必要な科目を学びます。

座学で得た基礎知識をもとに、運航援助、飛行場対空援助、広域対空援助及び管制通信の各業務の実習を行い、業務に必要な基礎的な技能を身につけます。実習では飛行計画や航空機の交信内容などの情報を入力するシステム端末や南紀白浜空港をモデルにしたシミュレータを用いて、パイロットから通報される飛行計画の審査・受理、航空機の運航監視や無線電話による航空機への情報提供などを学びます。2年の後半には各業務の実習を連携させた実践的な総合実習を行い、実際の業務の感覚を培います。

また、2年間の授業や寮生活を通して、航空管制運航情報官に欠かせないコミュニケーション、チームワーク、協調性などのスキルも身につけます。

英語及び一般教養科目のほか、航空法や国際法の授業があり、許可や承認を行う立場として各条文の成り立ちや解釈について学びます。

授業では講義を受けるだけではなく、学生自らパワーポイントで作成した資料を基にプレゼンテーションも行います。

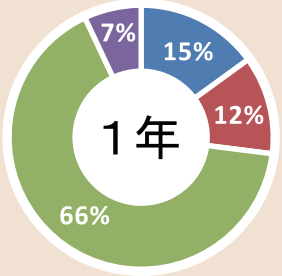
航空情報科１年：航空機の運航や通信についての基礎知識習得が主体

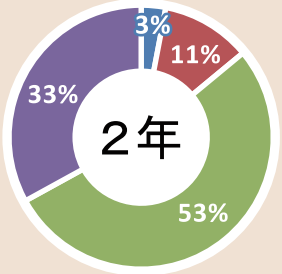
- 一般教養　：数学、物理学、法学、心理学、社会教養、保健体育
- 外国語：英語、英会話
- 専門科目（学科）
  - 法規系：国内航空法規、国際航空法規、電波法規など
  - 航空業務系：運航情報業務概論、飛行計画論、航空通信業務論、航空情報業務論、飛行場情報業務論、対空援助論、航空航法、航空気象学、航空管制概論など
  - 工学系：航空機概論、無線工学、ITインフラ概論、ヒューマンファクター、航空無線施設概論、航空灯火概論など
- 専門科目（実技）
  - データ通信操作演習、運航援助演習1など

航空情報科２年：運航支援についての知識・技能の習得が主体

- 一般教養　：保健体育
- 外国語：英語、英会話
- 専門科目（学科）
  - 航空業務系：運航監視論、許認可論、危機管理論、航空情報運用論、運航監督概論、飛行場情報運用論、管制通信論、計器進入方式、業務用英語、飛行場管制論、レーダー管制論、航空路管制論など
  - 工学系：ヘリコプター概論、プロジェクトマネジメント基礎、ネットワーク応用など
- 専門科目（実技）
  - 運航援助演習2、航空情報演習、飛行場情報演習、飛行場対空援助演習、広域対空援助演習、管制通信演習、総合実習など

授業科目の割合





■一般教養
■外国語
■専門科目（学科）
■専門科目（実技）

校外研修

航空管制運航情報官が働いている空港などの現場へ出かけ、実際の業務内容について学習する他、運航関係者等への現場見学を通じて、航空全般に関する知識を広げます。

航空情報科修了後の職場

～航空管制運航情報官～安全運航のため

航空機の安全運航に欠かせない「あらゆる情報を管理する」それが「航空管制運航情報官」です。システム、電話、無線などを活用し、関係する多くのセクションを連携させる役割を担っています。

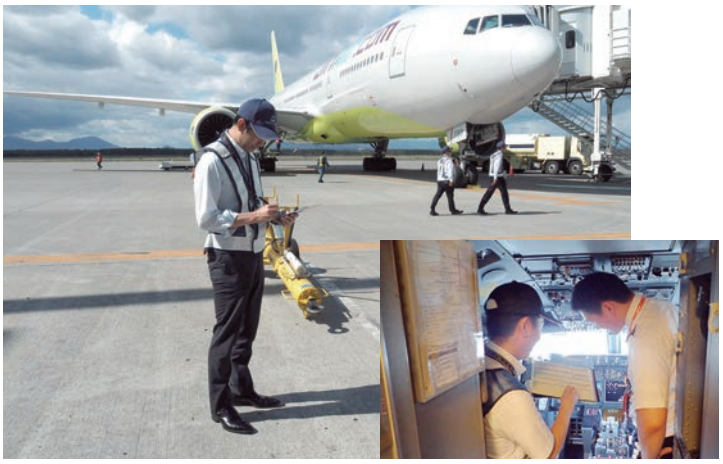
運航情報官が取り扱う様々な情報は、飛行計画等の運航情報、気象情報、滑走路やスポット等の空港運用に関する情報など極めて多くの分野に及びますが、それらを的確に収集・管理するとともに、必要とするセクションに確実に伝達・提供することで、空の安全・安心を多方面から支えています。

航空管制運航情報官としての業務の他にも、洋上を飛行する航空機への情報提供を担う東京国際対空通信局や航空機乗組員へ提供される情報を一括管理・発行する航空情報センター、全国各空港の駐機場(スポット)の効率的運用の支援とともに国際・国内航空通信業務の拠点となる航空交通管理センター、国土交通省などでの企画・立案、国際会議でのルールメイク作業を含め、様々な活躍の場が用意されています。

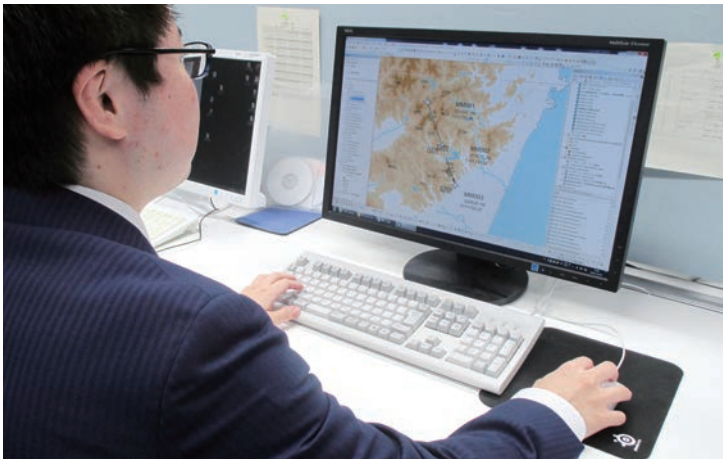
運航援助情報業務　飛行計画の審査、運航の監視、捜索救難等

対空援助業務　空港及びその周辺の航空機に対する情報提供

飛行場情報業務　滑走路・駐機場（スポット）等の管理運用



ランプインスペクション　駐機中の外国航空機への立入検査



航空情報センター（成田）

東京国際対空通信局（成田）

現場VOICE

若松　裕史
（1987年度採用　18期）
所属：航空局安全部安全企画課

航空安全情報の管理にかかる業務に携わっています。

現在、安全部安全企画課で航空事故等の再発を防止するため、航空の安全に関する情報を収集・分析し、対策に反映させる航空安全管理に係る業務を担当しています。

国際民間航空機関（ICAO）の第19付属書において各国で実施が求められている「国家安全プログラム（SSP）」に基づく、航空安全管理の国内国際の窓口となり、部内検討事項の取り纏めや関連会議の開催、またICAOで安全管理の関連議題を議論する安全管理パネル（SMP:Safety Management Panel）や、より詳細に議論するワーキンググループのメンバーとして会議準備、参加、部内への展開等の業務を行っています。只今、新型コロナウィルス等の外部環境の変化に対応した安全管理に係わる検討にも取り組んでいるところです。

この業務では、航空の安全確保のための重要な役割の一端を担っており、このように航空管制運航情報業務等とは異なる側面から航空の安全に携わる業務もあります。

川村　智子
（1991年度採用　22期）
所属：新千歳空港事務所

幅広い業務経験を基に関係者と協力し、航空機の安全運航を支援しています。

航空管制運航情報官は航空行政に関するコンシェルジュのような存在といわれることがあります。

その業務は法令に基づく事務処理から緊急を要する航空機への対応まで多岐にわたり、「どこに問い合わせたらよいかわからないので、とりあえず航空管制運航情報官へ電話してみました。」と言われることも…。おかげさまで卒業してから何年たっても毎日が勉強です。

私自身もこれまでいろいろな経験をさせていただきました。初めての勤務は遠く太平洋上にいる航空機との交信、その後は航空機や運航関係者と間近に接する空港勤務等を経て、業務用システムの開発評価に携わっていた時期もあります。

現在は主に道内を飛行する航空機の運航監視や対空援助を行っていますが、全ての業務を通じて感じるのは、航空機の運航は実にいろいろなひとに支えられていて、いくつもの調整を経た情報を共有することで、強固なチームワークにより安全が守られているということです。

私達は、その幅広い業務経験を基にさまざまな方向から関係者と協力し、航空機の運航の安全や円滑な空港運用を支援しています。

辻　尚美
（2001年度採用　33期）
所属：航空交通管理センター

全国の空港の運用状況や運航に必要なデータを一元管理し、関係機関へ提供しています。

航空交通管理センターでは、安全で円滑な航空交通流の確保や空港運用をサポートするために、全国の空港運用状況等の把握、飛行計画・航空情報・気象情報等の各種データの一元管理、分析結果の関係機関への提供等を行っています。また、当該データを諸外国と交換する専用の航空通信ネットワークに関する調整等を実施しています。その他、大規模な自然災害や周辺国での事態に対応する危機管理業務も担っています。

空港等での経験を積んだのち異動する職場であり、私自身も、空港や航空情報センターでの勤務を経て配属されました。各業務経験、知識を総合的に活用し、またチームで協力しあいながら働ける職場環境です。

平良　光
（2013年度採用　45期）
所属：佐賀空港出張所

仕事も暮らしも全国各地で新しいことを学べることが魅力です。

幼少のころから航空機に興味があり、何か空港で働ける仕事に就きたいと調べていたところ、業務の幅が広く様々な経験ができる航空管制運航情報官について知りました。現在は佐賀空港において、空港に離着陸する航空機や周辺を飛行する航空機に対し無線で航空機の運航に必要な情報を提供する対空援助業務を行っています。同時に複数の航空機を取り扱うこともあり、必要な情報を正確に伝達し、航空機が安全に飛行できる手助けとなるよう心がけています。航空管制運航情報官同士のほか、他課職員・航空会社・空港会社など様々な方たちと調整しながら業務を行う必要があるため、円滑なコミュニケーションをとることが必要です。

勤務地は、北海道から沖縄まで、規模も数人から数十人とそれぞれの官署に特徴があり、仕事でも暮らしでも各地で新しいことを学べるのも魅力の一つです。ぜひ将来の航空管制運航情報官を目指していただき、皆様と共に働く日が来ることを楽しみにしています。

航空情報科

AERONAUTICAL INFORMATION REGULAR COURSE

航空無線通信士の資格や航空管制英語能力証明の取得に必要な科目を始め、航空機や空港に関する専門的な知識まで、航空管制運航情報官に必要な基礎知識・技能を習得します。

現役学生 VOICE

情報科52期　柴田　碧泉

私は幼い頃から飛行機が大好きで、将来は航空関係の職に就きたいと思っていました。高校生の時、進路を決定するために様々な学校を調べ、この航空保安大学校の存在を知りました。そして、業務の幅が広く、航空機の運航に直接関わることができる運航情報官として働きたいと思いました。

この学校では運航情報官になるために、専門的な知識を中心に学びます。航空に関する専門的な知識がなくても、教官方が丁寧に説明してくださいます。また、公務員として一般科目も学びます。生活面では、料理やランニングをしたり、友人と買い物に行ったりと、公私共にとても充実しています。

勉強や寮生活に不安を抱いている方は多いと思いますが、仲間と切磋琢磨しながら研修に励むことができます。勇気を出して新たな世界に足を踏み入れ、私たちと共に空の安全を支える仕事をしてみませんか。

現役教官 VOICE

航空情報科教官
藤川　知子
（1997年度採用　29期）

航空管制運航情報官の業務は非常に幅広く、勤務する職場によっても異なるうえ、刻一刻と変わっていく状況にも臨機に対応していかなければなりません。そのなかで皆、航空機の安全運航を支えたいという共通の信念と責任感をもって日々邁進しています。

私自身、航空のことはほとんど分からず入学しましたが、多種多様な職場で働き、先輩方から温かくご指導いただき経験を積み重ねていくうちに、空港運用の要となるこの職種の醍醐味がわかってきました。いまは教官という立場から、この仕事のやりがいや奥深さ、そして面白さを学生に伝える一方、学生からは初心に返る大切さも教えてもらっています。

ここ航空保安大学校で学んだ知識や苦楽を共にした仲間は必ず生涯の財産になります。いつか私たちと一緒に空の安全を守る職場で活躍してみませんか？

情報科先輩からのメッセージ

楽しく充実した研修生活を
送ることができます。
ぜひ来てください！

航空電子科

AERONAUTICAL ELECTRONICS REGULAR COURSE

電子工学、コンピュータ、ネットワーク等の電子・IT系の基礎知識から、実務で必要な無線工学、航空管制システムの理論・実技、航空関係業務の知識を習得します。

現役学生 VOICE

電子科52期　宇野　英陽

私は幼い頃から空港が大好きだったので、ゆくゆくは空港で働きたいと思っていました。

しかし、空港で働ける職業はどれも興味が沸きませんでした。

そんな時に父から勧められたのが航空保安大学校でした。

ここでは、業務に必要な無線、電気回路、コンピューターの学習、各種機器の技能実習などを行います。

中々大変ではありますが、同期に助けてもらいながらなんとか日々を乗り越えています。

この学校を出ると、空港に設置された無線機器の保守管理をはじめ、専用の飛行機に乗り空路のチェック、地上に設置された無線装置が正しく動作するか等を検査する飛行検査、本省で様々なことを企画する仕事や海外派遣まで多岐にわたる仕事が待っています。

自分は案ずるより産むが易しという気持ちで飛び込みました。

皆さんも案じずに飛び込みませんか。

現役教官 VOICE

航空電子科教官
柳本　千珠
（1992年採用　24期）

私も20数年前は航空保安大学校の学生でした。女性が一生働ける職場を探して選びました。

その後、出産・育児を経験しましたが、ずっと仕事を続けています。

最初興味がなかった航空関係ですが、航空機が大空へ飛び立っていく姿を見ながらの空港勤務は心躍るものがあります。

今まで東京管制部、関西空港、中部空港といった官署で勤務し、今年4月に航空保安大学校に赴任してきました。

こちらでは後輩の指導にあたりつつ、自分が過ごした学生時代を懐かしんでいます。

共に過ごした同級生は今や空港や管制部だけでなく霞が関にある航空局本省、事故調査委員会、技術開発センターなど全国で活躍していますが、時には同窓会などで全国から集まり昔話に花を咲かせます。

あなたもぜひ入学して航空管制技術官の一員になりませんか?

電子科先輩からのメッセージ

楽しい授業の様子を
Youtubeで公開しています!

みてね!!

航空電子科

授業風景

航空電子科では、航空機の運航や航空管制の現場で使用される様々なシステムに関する広範な知識や技術を身につけるための学習をします。数学、物理学、法学、英語などの一般教養科目に加え、電子工学、電磁気学、コンピュータやネットワーク等の工学系の基礎知識を学んだ上で、航空保安業務に直結する通信・航法・監視システム、管制情報処理システム等の理論・実技及び航空業務などの専門科目について履修していきます。

これらの研修では座学講義だけでなく、基礎的な理論や技術を自身のものとするための演習や実験をはじめとして、修了後に即必要となる技能を習得するため、実際に空港や航空交通管制部に設置されている無線施設や測定器などを使った実習も行います。

また、航空保安業務で使用される通信・航法・監視システムの多くは電波を使用したシステムであることから、無線従事者の国家資格を取得するための学習も行い、研修修了までに第二級陸上無線技術士以上の免許を取得します。

航空電子科の学生は、航空機が安全で効率的に飛行するために必要な「航空保安システム」をテクノロジーで支えるエンジニア“航空管制技術官”となるべく、ここ航空保安大学校で学びます。また、2年間の研修期間を通じて、航空管制技術官として、また、社会人として欠かせないコミュニケーションやチームワークなどのスキルも身につけます。

航空系学科の基礎知識に繋がる電気磁気学や電気回路学を1年次において学習します。大学の講師をむかえ授業を行っています。

航空管制技術官が働いている様々な現場へ出かけ、実際の業務内容について学習するほか、エアライン等の見学を通じて、航空全般に関する知識を広げます。

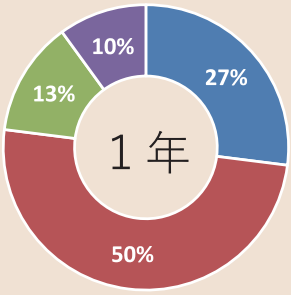
航空電子科１年 ：電気・電子、情報処理の知識習得が主体

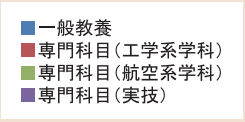
- 一般教養：数学、物理学、心理学、法学、保健体育、社会教養、英語初級（リーディング・グラマー・コミニュケーション）など
- 専門科目（工学系学科）
  - 電気・電子工学系：無線工学概論、電気磁気学、電子回路、半導体・電子管、無線機器学、空中線理論・電波伝搬理論、無線工学演習（無線従事者国家試験対策）など
  - 情報工学系：コンピュータシステム基礎、情報通信理論など
- 専門科目（航空系学科）
  - 管制技術：航空管制システム概論など
  - 航空業務・法規系：航空管制概論、運航情報業務概論、飛行場概論、電波法規、航空機概論など
- 専門科目（実技）
  - 電気電子計測、電子基礎実験など

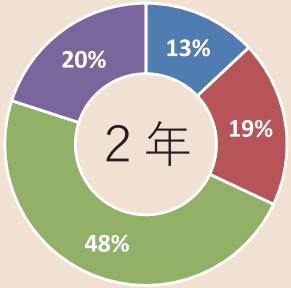
航空電子科２年 ：航空管制システムのエンジニアとしての基礎技術習得が主体

- 一般教養：保健体育、英語（リーディング・グラマー・コミニュケーション）など
- 専門科目（工学系学科）
  - 電気・電子工学系：無線機器学、空中線理論・電波伝搬理論、無線工学演習（無線従事者国家試験対策）など
  - 情報工学系：情報ネットワーク理論・演習など
- 専門科目（航空系学科）
  - 管制技術系：管制技術業務概論、航空通信システム理論、航法システム理論、着陸システム理論、監視システム理論、管制情報処理システム概論、飛行検査概論、航空衛星システム概論など
  - 航空業務・法規：航空気象概論、航空灯火電気施設業務概論、国際航空法規、国内航空法規など
- 専門科目（実技）
  - 情報処理実技、Linux 実技、プログラミング実習、航空通信システム実技、航法システム実技、着陸システム実技、監視システム実技など

授業科目の割合







実習交流

航空管制技術官は、航空管制官、航空管制運航情報官および航空管制通信官との密接な業務連携を必要とします。このため、学生が主体となって他科と実習交流を行い、業務内容を学びます。（左:電子科２年から管制科へ、右:管制科から電子科１年へ）

航空電子科修了後の職場

～航空管制技術官～航空の安全を技術で

十分な安全性のもと、数多くの航空機が効率的に運航するためには、地上の支援が必要不可欠であることから、日本全国に様々な管制システム（通信装置、レーダー、情報処理システム）及び航法システムが配置されています。「航空管制技術官」はこれらのシステムを支えるエンジニアであり、その業務はシステムの運用監視、技術操作、機能診断、点検整備といった維持・管理を行うだけでなく、日常の点検において取得したデータを分析し改善を重ねることで、更に信頼性の高いサービスの提供を追求するものです。

また、新しい技術を導入するための開発・評価や、専用の航空機で電波の状態を検査する飛行検査業務も航空管制技術官の仲間が行っており、国土交通省などでの企画立案部門も含め、活躍の場は広い範囲に及びます。

計器着陸装置　滑走路へ進入する航空機を電波で誘導

航法システム　航空機に方位、距離情報を提供

航空路監視レーダー　日本中の航空路（空の道）を監視するレーダー

統合管制情報処理システム
航空路管制に使用されている機器の運用管理を行っている。

点検・保守作業　システムを万全な状態に維持

システム統制　管轄する空港等のシステムの運用状況を監視

航空電子科では、電子工学、情報処理、航空保安業務、管制システム、航法システムの基礎知識を習得するとともに、在学中に第二級陸上無線技術士以上の国家資格を取得します。

研修修了後は空港等訓練官署に赴任し、OJT（実地訓練）を受けた後、 技能証明試験に合格して航空管制技術官に任命されますが、その後も各種専門技術に関する研修・上級研修などが設けられており、生涯にわたりスキルアップを続けることができる仕事です。

現場VOICE

屋金　実可子
（2011年度採用　43期）
所属：航空局交通管制部管制技術課

行政分野を経験できる幅広い職場です。

私が勤務している航空局交通管制部管制技術課では、全国の航空管制技術官が業務を実施する上での方針決定等に関する仕事をしています。

この職場は、政治の動きを直に感じ取ることができる非常に刺激の多い職場です。仕事をする上で、全国の航空管制技術官はもとより、他職種や他省庁の方々とも連携を図る必要があるため、技術力だけでなくコミュニケーション能力も鍛えられ、日々学ぶことの多い、とてもやりがいのある仕事です。

皆様と同じ職場で働ける日を楽しみにしています。

谷内田　和也
（2009年度採用　41期）
所属：技術管理センター

将来の航空交通システムを見据え新装置の開発・評価を行います。

技術管理センターでは、新技術を取り入れた機材の開発・評価や、全国に設置されている機器の整備、改善といったライフサイクル管理を行っています。

また、将来の航空交通システムを実現するために無線機器や通信機器、レーダーだけでなく、GPSや「みちびき」といった衛星を活用した装置の開発にも携わることができます。

自分が開発に関わった装置が形となり、運航者や管制官に使用されることで、空の安全に寄与していると実感でき、仕事にやりがいを感じます。

皆様も航空管制技術官として技術管理センターで一緒に働いてみませんか。

安川　伸彦
（2006年度採用　38期）
所属：飛行検査センター

日々飛行検査機に乗って検査・検証を実施しています。

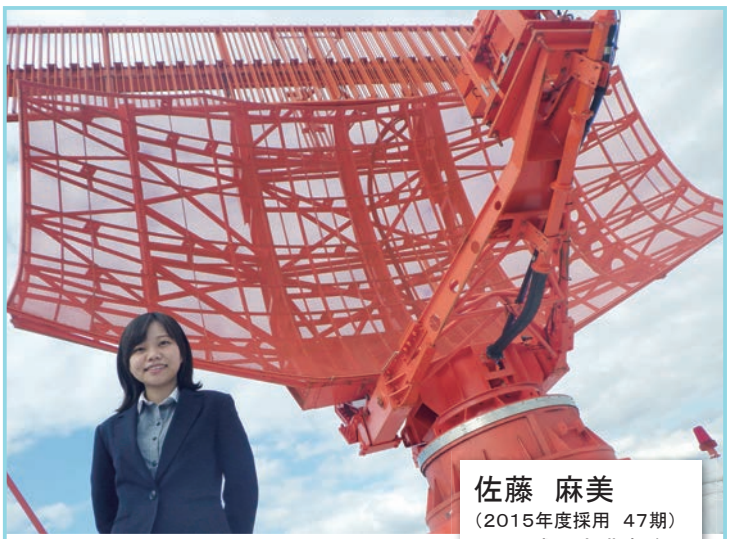
私は飛行検査センターに所属しており、航空管制技術官が管理運用を行っている航空保安無線施設等の電波が上空で正常に機能しているかを確認するため、日々飛行検査機に乗って検査・検証を実施しています。

飛行検査業務を行うには、航空保安無線施設等の知識以外に航空機のアビオニクスの知識も必要となり勉強が必要ですが、一緒に飛行検査機に乗るクルーや施設管理者・運用者との連携がとても重要だと日々感じております。

日本全国の空港及び航空路を飛び回ったり、長時間フライトがあったりとハードな面もありますが、大変やりがいのある仕事です。

また、飛行検査センターにはパイロットや整備士もいるため、他職種の交流も魅力的です。

みなさんもぜひ飛行検査センターに来て一緒に働きませんか？



佐藤　麻美
（2015年度採用　47期）
所属：成田空港事務所

航空の安全を支えるやりがいのある仕事です。

私は成田空港事務所の航空管制技術官として、無線施設や航空管制システムの維持管理を行っています。

私たちの管理する施設は航空機や管制官が使用するため、常に万全の状態にしておく必要があり、航空の安全を支えるやりがいのある仕事です。

また、24時間体制の仕事で緊張感もありますが、コミュニケーションが活発で明るい職場です。

男性職員が多い職場ですが、最近は女性職員も増えてきています。

皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！

イベントカレンダー

［現在は新型コロナウイルスの影響によりほとんどのイベントを中止してます。］

4月 ●入学式

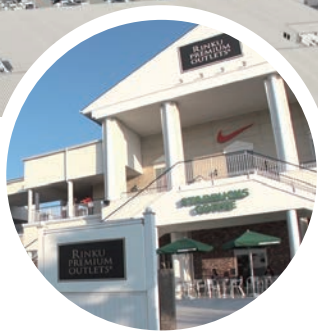
5月 ●体育交流

6月

7月 ●空の日・オープンキャンパス

8月

9月 ●校外研修



航保大はりんくうタウン駅から徒歩５分
近隣にはアウトレットモールや
スーパー・家電量販店・ホームセンター等
商業施設がたくさんあります！

10 月

●体育大会
●実習交流

11 月

12 月

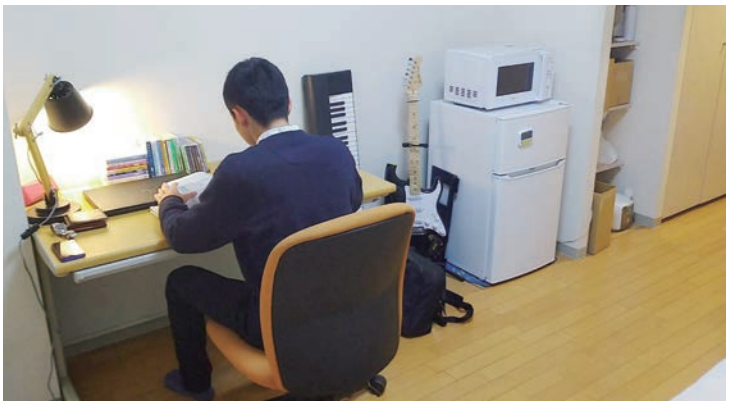
1 月

2 月

●体育交流

3 月

●オープンキャンパス
●修了式



食堂スペース

平日お昼は、お弁当を販売しています。
持ち込みもOKです。

**各フロアには
共同の炊事場、
洗濯機・乾燥機完備**

クラブ活動

新クラブ発足も可能です。

よくある質問 Q&A

航空情報科に関する質問

Q 航空管制官と何が違うのですか？

A 対空援助業務といって、管制塔で航空機に情報提供を実施する仕事がありますが、航空管制官ではありません。
航空管制官は航空機を誘導して、安全運航を支える仕事ですが、航空管制運航情報官は、航空機が安全運航の判断をするための情報（気象、周辺の航空交通状況）等を伝達して安全を確保しています。

Q 航空管制運航情報官になりたいです。

A 航空情報科の研修修了後、全国の空港に配属され、OJT（実地訓練）を含む専門研修を行い、 技能証明試験に合格して、初めて航空管制運航情報官に任命されます。

Q 航空管制通信官になりたいです。

A 航空管制運航情報官としての経験を積んだ後に、航空管制通信官として国際対空通信局に配属されることがあります。この業務は日本では成田空港のみで実施しているため、全員が経験できる訳ではありません。また、航空管制通信官としてずっとその業務をするのではなく、様々な官署で経験を積むことが求められます。

航空電子科に関する質問

Q 航空管制技術官は、
管制システムの装置などを作るのですか？

A 航空管制技術官の中には、装置やシステムの設計・開発に携わったり、データを分析してシステムを改良する業務に就くことがあります。
ただし、航空管制技術官が自ら装置を製作したり、システムのプログラミングを行ったりすることはありません。

Q 航空機の装置も点検整備するのですか？

A 航空管制技術官は地上の管制システムなどの運用監視、操作、点検整備をしますが、航空機に装備される装置については行っていません。
航空電子科では、地上システムが航空機側でどのように利用されているかの学習は行っています。

Q 学位取得は可能ですか？

A 学位取得はできません。
採用後は国土交通省職員となります。航空保安大学校のカリキュラムは、一般の大学と違い、航空の安全を守るための職員を養成するための研修コースとなります。

Q 本校に入学してから、コースの変更は出来ますか？

A 入学後に変更することは出来ません。 各科によって採用試験の学科試験の内容が異なっており、また、身体測定の内容も異なっています。各科それぞれの異なった採用試験を実施し、採用していることから、入学後に変更することは出来ません。あらためて受験しなおすことになります。

詳しい内容は WEB で！

航空情報科・航空電子科のページをご覧ください。 https://www.cab.mlit.go.jp/asc/index.html

エリア別出身校（2014～2020年度採用学生：航空情報科、航空電子科）

北海道
札幌国際情報、札幌日大、岩見沢東、札幌西、室蘭栄
東海大付属第四、帯広柏葉、札幌月寒、札幌第一、網走南ヶ丘
札幌東、札幌開成、旭川東、北広島、北海道北広島、札幌新川
市立函館、札幌光星

東北
八戸、弘前南、宮城第一、東北学院、仙台第二、弘前、弘前中央
仙台二華、郡山、仙台第三、仙台南、聖ウルスラ学院英智
白石、米沢東

東海
春日丘、名古屋大学教育学部附属、美濃加茂学園美濃加茂、一宮興道
南山、豊丘、旭野、大垣東、加納、滝、菊里、名古屋、富士、一宮、鶯谷、
津西、春日井、愛知淑徳、恵那、明和、川越、加藤学園暁秀、一宮西、愛知
清水南、高蔵寺、豊橋南、韮山、横須賀

関東
水戸桜ノ牧、土浦第二、文星芸術大学付属、神奈川総合、日比谷、神奈川学園
栄東、浦和実業学園、光泉、狭山ヶ丘、西武学園文理、江戸川女子、小石川
市立川崎、広尾学園、所沢北、浦和明の星女子、成田国際、佐原、吉田
横浜サイエンスフロンティア、松山、墨田川、横浜翠嵐
東京工業大学附属科学技術、東京成徳大深谷、川越女子、佐原、宝仙学園
サレジオ学院、桜丘、南平、柏、千葉東、千葉、宇都宮東、鎌倉学園、朋優学院
千葉西、学芸大附属、柏中央、大田原、日立第一、常総学院、日大第二
豊島岡女子学園、専修大学松戸、佐倉、立川、文京学院大学女子、豊島学院
市立千葉、立川国際中等教育、清泉女子学院、両国、江戸川学園取手、小岩
柏陽、横浜修悠館、桐蔭学園、前橋女子、錦城

中国
祇園北、舟入、広島大学付属、呉港、下関中等教育、華陵、笠岡
慶進、高森、山口

四国
松山西中等教育、新田、城東、高松桜井、松山東、城ノ内、高松北
高松商業、富岡東、脇町、高知学芸、土佐塾、松山南、高知追手前、愛光

九州
加治木、ラサール、筑紫丘、甲南、宮崎北、修猷館、鹿児島第一、唐津東、西南学院、
致遠館、延岡、長崎日大、真和、鶴丸、春日、北筑、熊本、明善、熊本県立第二
済々黌、鳳凰、城南、長崎西、東福岡、香住丘、真和、筑陽学園、長崎南山
九州国際大学付属、岩田、弘学館、熊本学園大学付属、東筑、八幡
福岡大学附属大濠、小城、海星、京都、宮崎大宮、大分上野丘、口加、延岡星雲
宮崎南、鹿島、鹿児島工業高等専門学校、福岡工業大学付属城東、宇土、諫早
鞍手、宮崎第一、鵬翔、尚志館、鹿児島玉龍、中村学園女子、大分鶴崎、福岡、小倉
国分、大分東明、田川、東筑紫学園、福岡中央、宮崎西、福岡工業高等専門学校

北信越・関西
岸和田、開智、近畿大学付属、富田林、生野、関西大倉、千里青雲、清風南海、開明、清教学園
牧野、芦屋国際、刀根山、鳳、兵庫県立国際、向陽、西京、北野、久米田、天王寺
西宮市立西宮泉北、智弁和歌山、桐蔭、大阪市立、高津、桜塚、四天王寺、京都共栄、尼崎小田
明石北、高田、大阪桐蔭、三田学園、伊丹、田辺、畝傍、東、小林聖心女子、大阪市立
関西大学高等部、三田祥雲館、桃山学院、川西緑台、加古川、嵯峨野、金光大阪、姫路飾西
履正社、大阪学芸、洛南、大阪市立東、和泉、雲雀丘学園、初芝富田林、池田
近畿大学付属和歌山、市岡、兵庫県立大学付属、東洋大姫路、西宮、帝塚山、神戸星陵（兵庫県）
洲本、川西北陵、金沢二水、長野吉田、長野工業高等専門学校、星陵（石川県）、北陸学院、三条
佐久長聖、金沢西、勝山、富山、高志、高岡第一

沖縄
向陽、開邦、普天間、那覇国際、昭和薬科大学付属

※採用時には、 既卒者も含まれますので
高校等卒業年次とは異なる場合があります。

採用試験の概要（２０２１年度）

※最新の情報については６月中旬に、改めて採用人数を人事院ホームページに掲載する予定ですので、確認してください。

受験資格

１　２０２１年４月１日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して３年を経過していない者及び２０２２年３月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者

２　人事院が１に掲げる者と同等の資格があると認める者

試験日程

１　受付期間

インターネット　　２０２１年７月２０日(火) ～ ２０２１年７月２９日(木)〔受信有効〕

受験申込みは、インターネットにより行ってください。受験案内は、[人事院ホームページ 国家公務員試験採用情報 NAVI]で確認できます。

インターネット申込専用アドレスは、〔 http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html 〕です。

２　第１次試験

・試 験 日　　２０２１年９月２６日（日）

・試験種目　　基礎能力試験（多肢選択式）、学科試験（多肢選択式）

・合格発表　　２０２１年１０月１３日（水）

３　第２次試験

・試 験 日　　２０２１年１１月１５日（月）～ ２０２１年１１月１８日（木）のうち指定する日

・試験種目　　人物試験、身体検査及び身体測定

・合格発表　　２０２１年１２月２１日（火）

４　採用決定

最終合格者は試験の区分ごとに作成する採用候補者名簿（１年間有効）に得点順に記載されます。航空保安大学校では、この名簿に記載された者の中から、本人の成績等を考慮の上、採用のための意向調査を逐次行い、最終的に採用者（入校者）を決定します。

（最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。）

試験地・試験種目及び方法（２０２０年度の例）

試験地	第１次：千歳市・岩沼市・東京都・新潟市・名古屋市・泉佐野市・広島市・高松市・福岡市・宮崎市・那覇市
	第２次：千歳市・所沢市・泉佐野市・福岡市・那覇市

試験種目	内　容【解答時間】 航空情報科	内　容【解答時間】 航空電子科	配点比率
＜第１次試験＞			
基礎能力試験（多肢選択式）	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 知能分野 20題　［ 文章理解（7題）、課題処理（7題）、数的処理（4題）、資料解釈（2題） ］ 知識分野 20題　［ 自然科学（5題）、人文科学（9題）、社会科学（6題） ］　計４０題　【１時間３０分】		1/4
学科試験（多肢選択式）	数学及び英語についての筆記試験 数学 13題 ［ 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ａ、数学Ｂ（数列、ベクトルの分野に限る。） ］ 英語 13題 ［ コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ ］　計２６題【２時間】	数学及び物理についての筆記試験 数学 13題 ［ 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ａ、数学Ｂ（数列、ベクトルの分野に限る。） ］ 物理 13題 ［ 物理基礎、物理 ］ 計２６題【２時間】	2/4
＜第２次試験＞			
人物試験	人柄、対人的能力などについての個別面接		1/4
身体検査	主として胸部疾患（胸部エックス線撮影を含む。）、血圧、尿、その他一般内科系検査		＊
身体測定	色覚、聴力についての測定	色覚についての測定	＊

（注）１　試験問題例、合格者の決定方法等の詳細については、国家公務員試験採用情報NAVI内「試験情報」→「航空保安大学校学生採用試験」をご覧ください。
２　（　）内の数字は出題予定数です。
３　「配点比率」欄に＊が表示されている試験種目は、合否の判定のみを行い、その他の試験種目については得点化しています。
４　第２次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
５　航空電子科では、航空保安大学校での研修において、採用試験科目以外に数学Ⅲを入学までに学習していることを前提とした講義がなされます。

近年の採用試験の実施結果

項目＼実施年度	2019年度		平成30年度		平成29年度	
試験の区分	航空情報科	航空電子科	航空情報科	航空電子科	航空情報科	航空電子科
申込者数	314 （ 142 ）	189 （ 28 ）	433 （ 199 ）	230 （ 42 ）	365 （ 164 ）	301 （ 49 ）
第１次試験合格者数	132 （ 59 ）	108 （ 17 ）	78 （ 41 ）	107 （ 20 ）	72 （ 29 ）	105 （ 16 ）
最終合格者数	62 （ 34 ）	70 （ 14 ）	40 （ 24 ）	66 （ 10 ）	37 （ 15 ）	65 （ 14 ）
採用者数	28 （ 13 ）	30 （ 7 ）	19 （ 13 ）	30 （ 6 ）	22 （ 9 ）	30 （ 4 ）

（　）内の数字は、女性を内数で示す。

航空管制官

８ヶ月間の研修で航空管制官になるための基礎知識及び技能並びに無線で指示をするための航空無線通信士の資格を取得します。

研修生 VOICE

航空管制官基礎研修課程133期　久保 千晶

いつも安心して利用している航空機が、多くの航空管制官の支援で安全に飛んでいることを知り、私も空の安全を守りたいと思い、航空管制官を目指しました。

航空保安大学校では、主に座学と実習の研修を受けています。座学で学んだ知識を用いて、シミュレータによる実習を行っています。特に実習前は、同期と一緒に勉強、練習しています。準備万端で実習に臨んでも、上手くいく時ばかりではありません。日々新しい課題に直面します。その課題に対して、教官方は的確にアドバイスをしてくれます。そのアドバイスをもとに、また同期と練習をする。課題は決して少なくはないですが、教官方に支えられ、同じ目標を持つ同期と共に一つ一つ乗り越える毎日はとても充実し、また次のステップへのモチベーションになっています。

毎日当たり前に、航空機が安全に日本の空を飛んでいます。航空管制官は、この「当たり前の安全」を守る仕事です。一緒に空の安全を守る一員を目指してみませんか。

現役教官 VOICE

航空管制科教官
中尾　奏
（2007年度採用　104期）

航空管制官基礎研修は、座学と航空管制シミュレータを使用した実習から構成され、航空管制官になるための基本的な知識と技術を身につけ、航空管制を行う上で必要になる航空無線通信士の資格も在学中に取得します。

これらを8ヶ月という短い期間で習得するため、研修日程は隙間なく組まれ、研修生達は日々座学と実習の予習復習に追われる忙しい毎日を送っています。研修は覚えることも多く、確かに厳しいものとなります。しかし、研修生達は年齢や経歴が違えども「管制官になるんだ！」と志を同じくする同期の仲間達と切磋琢磨し、助け合いながら一つ一つの課題を乗り越え、研修が修了する頃には自信と充実感に満ちた表情になっています。また、保安大には経験豊富で個性豊かな教官がたくさんおり、魅力あふれる指導を行っています。

同じ目標を持った同期や指導に情熱を注ぐ教官とのかけがえのない研修の日々はきっと人生の宝物となることでしょう。航空管制官を目指す皆さんの入学を教官一同楽しみに待っています。

管制科先輩からのメッセージ

様々なバックグラウンドをもった仲間達と、同じ目標に向けて切磋琢磨、協力し合いながら研修に励んでいます。

「パイロットに安心を与える仕事」それが航空管制官です。「顔の見えないパイロットに安心感を与えることによって信頼を得る。」そのやりとりの積み重ねが空の安全を築いてゆきます。

航空保安大学校における基礎研修修了後は、空港や航空交通管制部等の管制機関に赴任し、OJT（実地訓練）を含む専門研修を修了した後、技能試験に合格して初めて航空管制官に任命されます。

また、空港や航空交通管制部で経験を積んだ後は、航空保安大学校等の教育機関、新たな飛行経路の設定や次世代の管制システムの開発などに携わる国土交通本省等、様々な活躍の場が用意されています。

■ 冷静さと責任感

～どんな時でも落ち着いて判断を下せるか～

航空管制官が無線を通じてパイロットに伝える言葉には、大きな責任が伴います。航空管制官の発する指示を受けて、お客様を乗せた航空機は飛行していきます。私たちはどのような状況においても冷静沈着に判断できるよう日々の業務で経験を重ね、常に最適な指示を与える必要があります。冷静さを保ち、責任感を持って適切な判断を瞬時に下せるよう、追求し続けられる人材を求めています。

■ 協調性

～チームの一員として活躍できるか～

航空機の運航はたくさんの人々の力に支えられています。航空管制官だけでなく、航空管制運航情報官、航空管制技術官、パイロット、運航関係者、そして気象庁職員などとの連携のうえに、安全運航が実現します。常日頃より自発的に行動し、仲間とのコミュニケーションを大切にしなければなりません。チームメンバーとの調和を保ちながら、自分自身を表現できる人材を求めています。

■ 自ら学び取る力

～自己研磨できるか～

航空管制官は人事異動のたびに訓練と試験を受け、新たな資格を取得しなければなりません。また航空行政の変革のスピードはめまぐるしく、規定や運用方式が改正されるたび、常に最新の情報に基づいて業務を行う必要があります。変化を恐れず向上心を持ち、周りの仲間や環境から学ぶ姿勢を持ち続けられる人材を求めています。

航空路管制業務
空港と空港の間の空域を担当する。レーダーを用いて航空機を監視し指示や許可を与える。日本が担当する広大な空域を4つの航空交通管制部で分担する。

飛行場管制業務
空港を中心に約9km圏内を担当する。空港にある管制塔から目視により航空機を捉え、離着陸の許可、飛行場面の移動の指示等を発出する。

ターミナル･レーダー管制業務
空港から約100km圏内を担当する。航空交通管制部から引き継いだ各方面からの到着機はここでレーダーを用いて順序よく並べられ、管制塔へと受け渡される。

給与（2020年12月1日現在）

下記の他に期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）が他の国家公務員と同様に支給されます。

航空保安大学校での基礎研修中も給与が支給されます。採用当初の給与の月額は、4年制大学新卒、職歴がない場合、次のとおりです。

193,000 円程度
（地域手当含む）

基礎研修を修了し、航空管制官として発令後（4月採用の場合）の給与の月額は、東京空港事務所配属の場合、次のとおりです。

245,000 円程度
（調整数2の俸給の調整額及び地域手当含む）

プラス【諸手当】
航空管制手当、夜間特殊業務手当、夜勤手当、休日給、扶養手当、通勤手当、住居手当等

よくある質問 Q&A

Q 航空管制官には高い英語能力が必要とされますか？

A 航空管制業務を行うには、国際民間航空機関（ICAO）が定める英語能力証明試験を定期的に受験し、一定基準以上の成績を収めなければなりません。
緊急事態などが発生すれば、定型的な管制用語のみならず、一般的な英会話能力も必要となりますが、あくまで英語はパイロットとのコミュニケーションツールであって、他のスキルを習得することも要求されます。

Q 航空管制官には理系と文系どちらが向いていますか？

A 一概にはどちらとも言えません。航空気象や無線工学などの理数系科目、法令や英語などの文系科目など分野の違いにより得意不得意はあるでしょうが、研修生はそれぞれしっかりと勉強して乗り越えています。

Q 採用された研修生は全員研修を修了していますか？

A 基礎研修を修了するには、定められた全ての科目において合格基準を満足する必要があることから、成績不良のため修了の見込みがない場合、国家公務員としての身分を失うことがあります。

Q どのような技能が航空管制官に必要ですか？

A 航空機は自動車と違って高度差により経路が交差するので、三次元空間のイメージをしやすい人が向いています。また、複数の航空機を同時にコントロールするため、一点に集中することなくあちこちに気配りできることも大切です。それ以外にも航空機の便名や通報事項を聞いてすぐに記憶できる短期記憶能力や同時に複数の仕事をバランス良くこなす要領の良さがあると業務に役立てることができます。

Q 過去の研修生から新入生へのアドバイスなどはありますか？

A 研修生の修了時アンケートからいくつかご紹介します。

☆文系、理系、英語力の差は全く関係ありません。大事なことは謙虚に学ぶ姿勢です。

☆分からないことはそのままにせず、疑問に思ったことはどんどん調べ、質問して下さい。
教官は皆、第一線で活躍している方ばかりです。そして、得た知識・経験は同期生で共有してください。そうすることで理解も深まり絆も深まります。Do your best!!

☆同期はとても大切な存在です。お互いに助け合い、高めあい、励ましあい、同期生がいたからこそ厳しい研修も乗り越えることができました。皆が多様なバックグラウンドを持ち、刺激しあいながら切磋琢磨できる環境がここにはあります。

航空保安大学校HPと航空管制官公式HPに、情報がまだまだたくさんあります。ぜひ、チェックしてみてください。

航空保安大学校公式ホームページ
航空保安大学校 検索

タワーマン

航空管制官公式ホームページ
航空管制官 公式 検索

2021年度　航空管制官採用試験の概要

受験資格

次のうちのいずれかに該当する者

（1）1991年4月2日から2000年4月1日生まれの者

（2）2000年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの

（ア）大学卒の者及び2022年3月までに大学を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者

（イ）短大又は高専卒の者及び2022年3月までに短大又は高専を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者

試験日程

1　受験申込受付期間

インターネット　2021年3月26日（金）9：00～2021年4月7日（水）〔受信有効〕

試験の受付期間内に手続きを行ってください。

受験案内は、次のウェブサイトで確認することができます。

人事院公式サイト　国家公務員試験採用情報NAVI

「航空管制官採用試験」

受験申込みは、インターネットにより行ってください。

インターネット申込専用アドレスは、〔 http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html 〕です。

お使いのパソコンで申込手続きが可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

2　第１次試験

- 試　験　日　2021年6月6日（日）　8：50（受付開始）　9：20（試験開始）～18：30（試験終了）
- 試　験　地　札幌市・岩沼市・東京都・新潟市・常滑市・泉佐野市・広島市・松山市・福岡市・宮崎市・那覇市
- 試験種目　基礎能力試験（多肢選択式）、適性試験Ⅰ部（多肢選択式）、外国語試験（聞き取り）、外国語試験（多肢選択式）
- 合格発表　2021年6月29日（火）　9：00

3　第２次試験

- 試　験　日　2021年7月7日（水）
- 試　験　地　札幌市・東京都・泉佐野市・福岡市・那覇市
- 試験種目　外国語試験（面接）、人物試験
- 合格発表　2021年8月17日（火）　9：00

4　第３次試験

- 試　験　日　2021年8月26日（木）・8月27日（金）のうち指定する日
- 試　験　地　泉佐野市
- 試験種目　適性試験Ⅱ部、身体検査、身体測定
- 合格発表　2021年10月4日（月）　9：00

5　採用決定

最終合格者は、採用候補者名簿（1年2ヶ月間有効）に得点順に記載されます。航空保安大学校では、この名簿に記載された者の中から、本人の成績等を考慮の上、逐次採用のための意向調査を行い、最終的に採用者を決定します。（最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。）

6　採用（予定）

採用は、2022年4月、8月及び12月に分けて行う予定ですが、その他に、先行して2021年12月に若干名を採用することもあります。

採用後は、航空管制官となるため航空保安大学校で研修を受けることとなります。研修期間は、8ヶ月間です。

※採用予定数については、人事院ホームページ　国家公務員試験採用情報NAVI　で確認してください。

欠格事項

この試験を受けられない者

(1)日本の国籍を有しない者

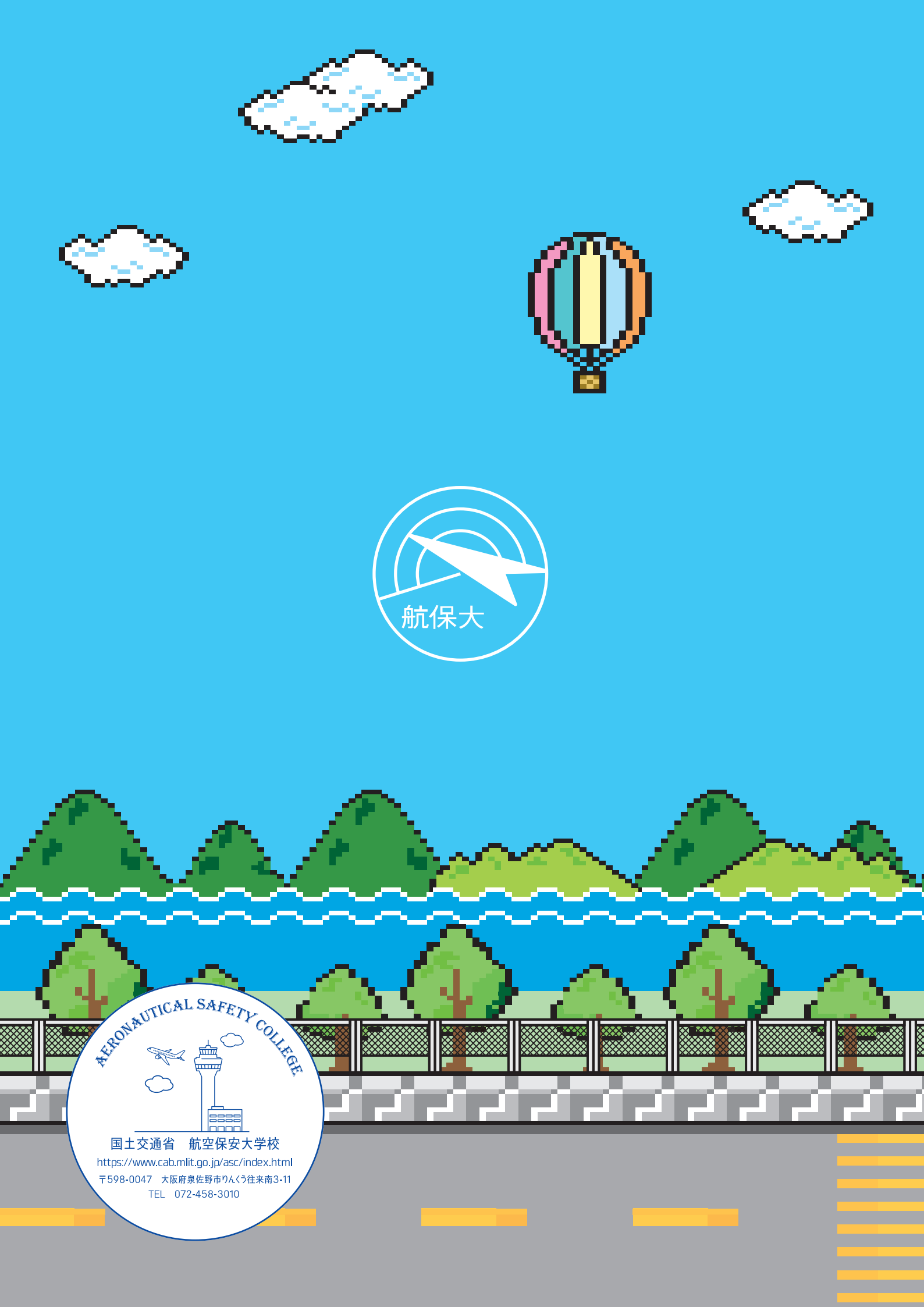
(2)国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者

○禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者

○一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

○日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

(3)平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）



国土交通省　航空保安大学校
https://www.cab.mlit.go.jp/asc/index.html
〒598-0047　大阪府泉佐野市りんくう往来南3-11
TEL　072-458-3010